

進路だより

福島県立猪苗代支援学校

進路指導部

令和6年 12月24日

11月11日(月)～22日(金)までの10日間、後期産業現場等における実習が実施されました。中学部は、校内でダイソー製品の袋詰めといなびし茶のパッケージ装飾作りを行いました。高等部では、柏屋の箱折りとペットボトルのリサイクル活動に取り組みました。生徒の皆さんは、将来に向けてたくさんの働く力を養うことができました。

進路行事の紹介

校内での実習(中学部)

中学部の校内実習では、後期から新たにいなびし茶のパッケージ装飾作りに取り組み始めました。猪苗代湖のいなびしを活用したお茶のパッケージにきれいにしたいなびしにひもをつける仕事です。普段目にするのできないいなびしを手に取り、きれいに汚れを落とし、製品にできるものとできないものの分別を行いました。新しい仕事に真剣に取り組むことができました。



校内での実習(高等部)

高等部の校内実習では、柏屋の箱折り作業やペットボトルのリサイクル活動を行いました。

もともと、2000箱の材料をいただいていたのですが、作業が丁寧でとても早く、2週目に400箱分の材料を追加して実習を行いました。2週目になると疲れが見られる生徒が見受けられましたが、みなさん最後まで諦めずにやりきることができました。

校外での実習(高等部)

後期は、11人の生徒が校外での実習に取り組みました。初めて校外での実習に取り組んだ生徒は、まず仕事を覚えることから始まります。どのような仕事においても、例えば挨拶・返事・報告などの基本的なスキルは共通のものです。校内実習や職業の時間に培った力を見事に発揮してくれました。また、なかには、前期と同じ実習先で実習する生徒もいます。その生徒にとって、求められるものは、一段と高く、基本的な働くスキル以上に、自分から判断して仕事を要領よくこなすなどの大人と同じようなことを求める企業もあります。今回の実習経験を糧にし、さらに校内で頑張りたいと思います。



御協力いただいた実習先について

<就労継続支援B型事業所>

有限会社シークエンス さぎそうの家
AOI 共同作業所

<生活介護事業所>

Mamiya つどいの家

<企業>

ヨークベニマル猪苗代店
株式会社 会津工場
リオンドール猪苗代店
カワチ製品猪苗代店
ヤマト運輸会津高野センター
ヤマト運輸郡山中央営業所

働くかってどんな力？



下の写真は、高等部の校内実習の様子です。この写真のなかでは、どのような働く力が必要で、育まれていくと思いますか？



仕切の板を自分で
10枚数える力

手元をよく見て丁
寧に仕事ができる
力

規則正しく、山折
り、谷折りができる
力

衛生的に身なりを
整えられる力

材料の縦と横を区
別し、組み立てら
れる力

長い時間、座って
作業し続けられる
力

一人で手袋をつけ
られる力



指に力を入れて、
折り目を付けられ
る力

周りの人に迷惑を
かけないで、限ら
れたスペースを効
率的に使う力

長い時間、下を向
いても疲れにくい
首の力

長い時間、立ち仕
事をし続けられる
体力

このように、箱折りの作業一つとっても多くの力が必要となります。2週間の長い期間をかけて、お子さんたちは、将来、豊かに生活したり、一生懸命働いたりするための力を培っています。

また、これらの力は、高等部に入ってから備わるのではなく、幼少期の頃からの積み重ねが大切となってきます。例えば、小さい頃からエプロンを正しく着たり、通学時に防寒対策の手袋を自分の力で着けたりするなどの日常生活一つ一つが将来働くために必要な力につながっています。ぜひ、お子さんの様子を見守り、自分の力でできることを増やしていきましょう。